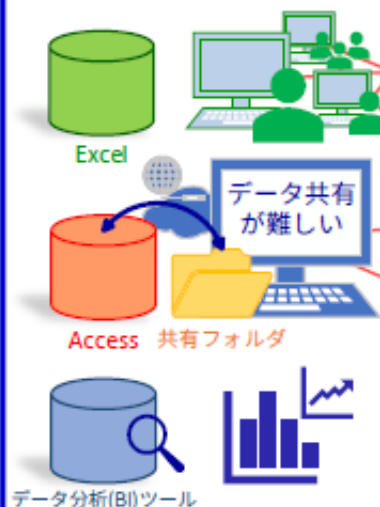


# 弊社における大学IR・教学マネジメント業務支援について

## 大学IR・教学マネジメント 業務分析でお困りではございませんか!?

### 現行業務作業



### 問題点

・データ散財  
(各部署での個人保管)

・作業効率の低下

・データ更新・変更

・データの保守

など

・その都度 作業負担がかかる  
・作業内容が属人化になっている

・データの管理が不十分  
・收拾がつかない

### ご支援内容

- ・IR業務データ一元化のご支援
- ・これまでの他大学様での実績
- ・IR業務分析用データマートのご提供
- ・基幹システム に依存することなく **低コストにて構築**

- ・IR業務作業効率向上
- ・業務の標準化
- ・データ管理・保守が容易
- ・IR分析業務内容の向上
- ・作業者の省人化

お得  
費用削減!

全てが可能に!

### 現時点における大学様を取り巻く環境

☆18歳人口は今後大きく減少

2017年 119万人 → 2040年 88万人へ

☆文部科学省の基本的な考え方(今後の改革の方向性)

- ・ガバナンス改革強化→スピード感のある経営改革を実行(急務)
- 18歳人口の減少を見据えた経営力の強化(外部人材の登用や大学間連携による機能強化・エビデンスに基づく大学経営)

IR機能の実質化などにより強みや弱点を把握

- ・世界最高水準の教育研究の展開
- ・教育研究力を抜本的に強化する取組

更なる改革の  
加速が必要!

※出典：大学改革を意識した経営改革促進事業より(2018年6月14日)